

設問1

二点識別覚において、最も閾値が低いのはどれか。1つ選べ。

A1	口唇
A2	手掌
A3	手背
A4	足底
A5	背部

正解 A1

口唇は2～3mmの識別が可能であり、最も閾値が低い。

設問2

温痛覚を伝える伝導路として正しいのはどれか。1つ選べ。

A1	前脊髓視床路
A2	外側脊髓視床路
A3	前脊髓小脳路
A4	外側皮質脊髓路
A5	後索路

正解 A2

温痛覚を伝える伝導路は、外側脊髓視床路であり脊髓内で交叉し反対側を上行する。

設問3

舌の前2/3の味覚を支配している感覚はどれか。1つ選べ。

A1	三叉神経
A2	顔面神経
A3	舌咽神経
A4	迷走神経
A5	舌下神経

正解 A2

舌の前2/3の味覚は顔面神経支配である。後3/1は舌咽神経支配である。

設問4

後下小脳動脈の閉塞で出現しやすい感覚障害はどれか。1つ選べ。

A1	閉塞部位と同側上下肢の深部感覚障害
A2	閉塞部位と反対側上下肢の深部感覚障害
A3	閉塞部位と同側上下肢の温痛覚障害
A4	閉塞部位と同側顔面の温痛覚障害
A5	閉塞部位と反対側顔面の温痛覚障害

正解 A4

後下小脳動脈の閉塞は延髄外側が侵され、ワレンベルク症候群が認められる。感覚障害としては、閉塞側顔面の温痛覚障害、閉塞部と反対側上下肢の温痛覚障害が認められる。

設問5

下肢の意識性深部感覚を伝える伝導路に含まれるのはどれか。1つ選べ。

A1	上小脳脚
A2	楔状束
A3	薄束
A4	大脳脚
A5	内包後脚

正解 A3

意識性の深部感覚は、後索に入るが下肢下半身は薄束、上肢上半身は楔状束に入る。